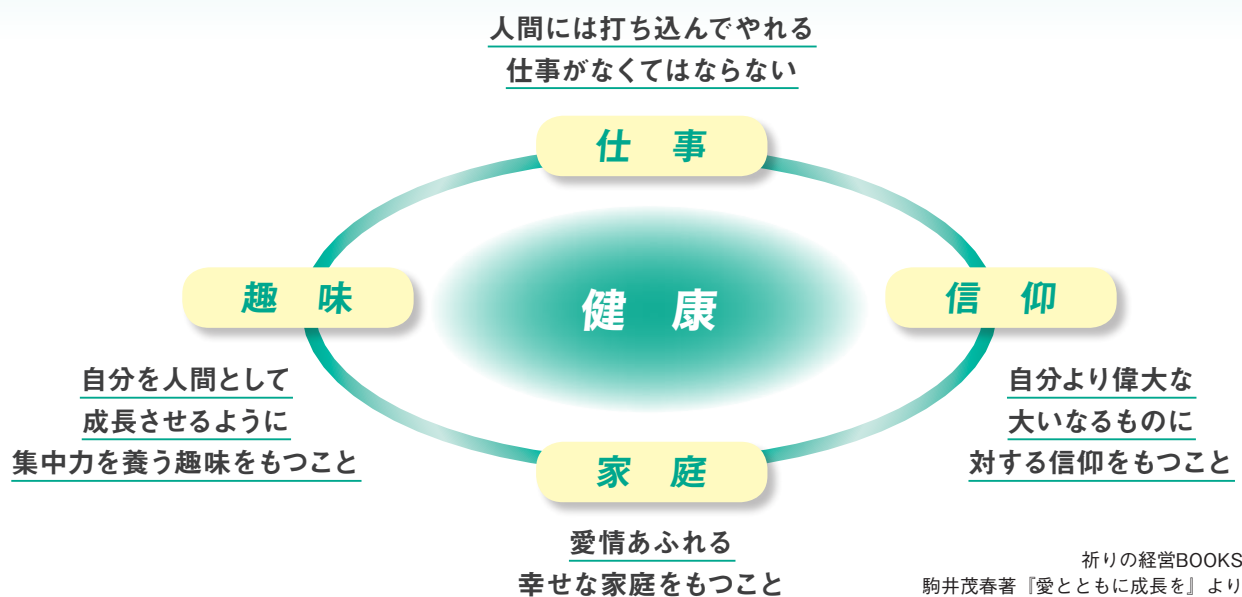


平成30年

# ダスキン健康保険組合 保険料率改定と主な施策

## 一人ひとりの健康維持・増進のために

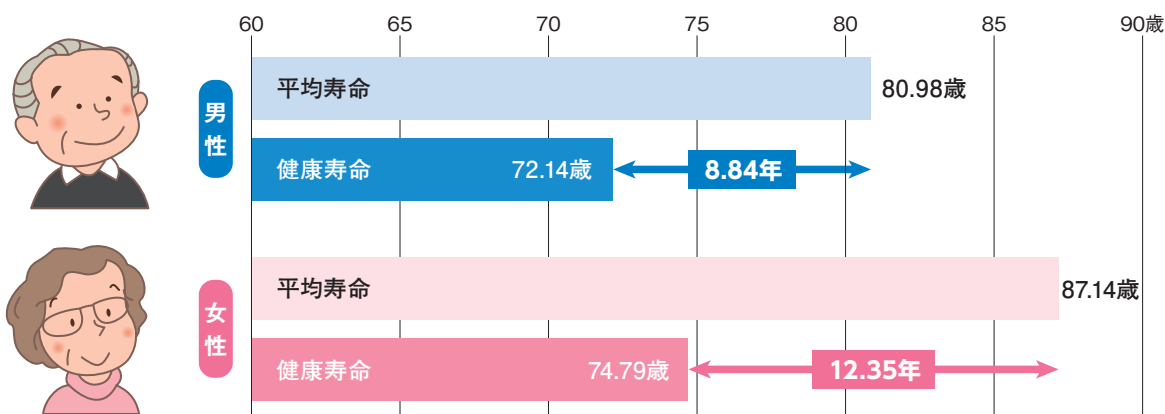
### ◆ 幸福の4条件(メルヴィン・J・エヴァンス博士)



「人生100年時代」といられる中、仕事や趣味、家庭、信仰を基軸に豊かで生きがいのある世の中をめざしていくためには、働きさんとのその家族一人ひとりの健康が土台となっこそ成り立っていくと考えています。

その健康とは、こころとからだの健康を意味しており、「健康寿命」を延伸していけるよう、ダスキン健康保険組合のみならず、事業所と連携をはかりながら、健康維持・増進活動をサポートしていきます。

### ● 平均寿命と健康寿命の差



厚生労働省「2016年簡易生命表」と「2016年国民生活基礎調査」より算出

支出の中でも、健康保険給付費の本人（被保険者）給付費が年々増加し、一方で定期健康診断の有所見者（再検・精検・要治療）の二次健診受診率は低く、持病の早期発見が遅れ、その結果重症化してからの受療となり医療費が高額になるという状況が想定されます。保険料収入を越える支出が常態化しますと、組合運営が困難な状況に陥ることになります。

平成30年度より、持病の早期発見と早期治療を目的とした、重症化予防の保健事業を新たに実施いたします。

	現行	改定後
一般保険料率	9.50%	10%
介護保険料率	1.55%	1.85%

※改定後…平成30年3月度分（4月告知、平成30年4月30日納期限分）

### ◆ 新たに実施する保健事業

- 40歳以上の定期健康診断（特定健診）の検査項目の追加  
 随時血糖（食後3時間半以上10時間未満：食事直後の採血を避けるため）  
 Non-HDLコレステロール（動脈硬化の指標）  
 眼底（脳・心疾患の指標）
- 節目健診（がん検診）の40歳以上3歳刻みの年齢拡大  
 3年に1度、被保険者全員が『がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳房）』受診

### ◆ 生活習慣改善プログラムの拡大

		肥満		非肥満	
		肥満とは、腹囲（男性85cm以上・女性90cm以上） もしくはBMI（腹囲は基準値未満だが、BMIが25以上）に該当			
		服薬なし	服薬あり	服薬なし	服薬あり
予備軍	40歳未満	ICT生活習慣改善プログラム			
	40歳以上	特定保健指導プログラム	服薬者保健指導プログラム		
治療域 (ハイリスク)	40歳未満	重症化予防電話受診勧奨			
		[糖尿病性腎症重症化予防プログラム][心・血管疾患発症予防プログラム]			
	40歳以上	重症化予防電話受診勧奨	服薬者保健指導プログラム	重症化予防電話受診勧奨	
		[糖尿病性腎症重症化予防PG][心・血管疾患発症予防PG]			
	65歳以上	前期高齢者服薬指導プログラム			

赤字：平成30年度からの実施プログラム

黒文字：平成29年度の実施プログラム

### ◆ 重症化予防 電話受診勧奨



- 重症化リスク検診項目（がん、血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能）のリスク対象者で未受療者
- 平成30年度からの節目健診がん検診項目の有所見者（精密検査・要治療）
- 平成30年度からの特定健診詳細検査項目の有所見者（精密検査・要治療）  
 心電図（心房細動）、腎臓機能（eGFR60未満かつ、尿蛋白±・1+、2+、3+）、眼底検査

### ◆ 事業所とのコラボヘルスの推進

事業主とのコラボヘルスを実施するにあたり、事業主と当組合で共同で実施する健康診査事業の公表を行います。